

## 自立支援・重度化防止等に資する取り組みについて

第8期さくら市高齢者総合保健福祉計画では、下記のとおり介護予防教室等への参加者数を評価指標としています。

### 第2部 施策の展開

## 第4章 第8期計画の評価項目の設定

### 第1節 評価項目の設定

本計画における3つの基本目標を達成するため、アンケート調査等により把握した課題等を踏まえ各章における以下の内容について、実施状況や達成状況等の評価・分析を定期的に行い、施策の見直しや新たな施策の展開を図ります。

#### 1. 「生きがいを持って自分らしく暮らせるまちづくり」の評価項目

項目	評価指標
第1節 介護予防・重度化防止の取組 ・介護予防・日常生活支援総合事業の推進	介護予防教室等への参加者数

これまでの評価指標の推移は下記のとおりです。

(単位：人)

	基準値 (H26)	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値 (R2)
介護予防教室参加者数	629	802	751	585	571	350	345	700

介護予防教室参加者数は、年々減少傾向にあり、目標を達成できない状況となっております。要因としては、自主的に健康体操等を実施される地域のサロン・通いの場が増えてきており、高齢者教室（出前講座）の依頼件数が減少していることなどが影響しています。地域のサロン・通いの場において介護予防の取り組みが広がることは素晴らしいことですので、市としても地域介護予防活動支援事業（地域の通いの場における介護予防の取り組みを支援する事業）等により引き続き支援してまいります。

また、今後はリハビリテーション専門職や栄養士等の専門職を地域の通いの場に派遣し、更なる介護予防の取り組みを推進していく予定です。